



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月9日

上場会社名 不二硝子株式会社

上場取引所 東

コード番号 5212 URL <http://www.silicox.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小熊 信一

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 丸山 光二

TEL 03-3617-5111

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,333	2.5	47	17.7	58	13.7	36	16.8
30年3月期第2四半期	1,367	6.4	57	33.5	68	29.3	43	27.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 258百万円 (460.4%) 30年3月期第2四半期 46百万円 (47.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	17.65	
30年3月期第2四半期	21.22	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第2四半期	3,922	2,755	68.2	1,301.13
30年3月期	3,671	2,512	66.3	1,184.54

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 2,674百万円 30年3月期 2,435百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				7.50	7.50
31年3月期					
31年3月期(予想)				7.50	7.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,400	4.3	60	8.4	80	10.4	140	193.6	68.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	2,142,000 株	30年3月期	2,142,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	86,243 株	30年3月期	86,243 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	2,055,757 株	30年3月期2Q	2,055,786 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの平成31年3月期第2四半期の売上高につきましては、前年同四半期と比較してアンプルの売上が減少したため昨年実績を下回り、売上高13億3千3百万円（前年同期比2.5%減）となりました。

利益面につきましては、稼働率及び製造歩留りの向上及びさらなる経費削減に取り組みましたが、製造経費の主要費目である加工燃料費が都市ガスの価格が高めに推移し増加したことや、夏場の猛暑に伴い冷房などの空調設備の稼働増で電気料金が増加したこと等により、営業利益4千7百万円（前年同期比17.7%減）、経常利益5千8百万円（前年同期比13.7%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3千6百万円（前年同期比16.8%減）とそれぞれ減少しました。

<参考>

品目別連結売上高

品 目	平成30年3月期 第2四半期		平成31年3月期 第2四半期	
	売上高 (百万円)	構成比 (%)	売上高 (百万円)	構成比 (%)
アンプル	251	18.4	189	14.2
管 瓶	1,034	75.7	1,007	75.6
そ の 他	80	5.9	136	10.2
合 計	1,367	100.0	1,333	100.0

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期末における総資産は、前連結会計年度末と比較して2億5千1百万円増加し39億2千2百万円となりました。主な要因は、商品及び製品が1億4千7百万円減少した一方で、投資有価証券が3億1千5百万円及び受取手形及び売掛金（純額）が9千7百万円増加したことによるものであります。

負債総額につきましては、前連結会計年度末と比較して9百万円増加し11億6千7百万円となりました。主な要因は、買掛金が4千8百万円及び長期借入金が2千4百万円減少した一方で、繰延税金負債が9千6百万円増加したことによるものであります。

純資産総額につきましては、前連結会計年度末と比較して2億4千2百万円増加し27億5千5百万円となりました。主な要因は、その他有価証券評価差額金が2億1千8百万円及び利益剰余金が2千万円増加したことによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における連結ベースの現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ5百万円減少し、当第2四半期連結会計期間末には4億2千7百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果得られた資金は、8千2百万円（前年同四半期は1億1千5百万円の資金増加）となりました。これは主に売上債権の増加9千8百万円、仕入債務の減少4千8百万円及び法人税等の支払額1千6百万円があった一方で、税金等調整前四半期純利益が5千8百万円、減価償却費が3千万円、たな卸資産の減少1億3千9百万円及び未収入金の減少1千4百万円によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は、2千9百万円（前年同四半期は2千9百万円の資金減少）となりました。これは主に定期預金の払い戻しによる収入1億1千1百万円があった一方で、定期預金の預け入れによる支出1億2千8百万円及び有形固定資産の取得による支出1千1百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は、5千8百万円（前年同四半期は5千8百万円の資金減少）となりました。これは主に新規の長期借入金による収入5千万円があった一方で、長期借入金の返済による支出9千2百万円及び配当金の支払による支出1千5百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期業績予想につきましては、最近の業績の動向を踏まえ、平成30年5月11日に公表しました予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	529,845	529,024
受取手形及び売掛金(純額)	646,519	744,415
有価証券	50,741	62,746
商品及び製品	439,093	291,566
仕掛品	3,165	2,984
原材料及び貯蔵品	39,598	48,302
未収入金	46,948	32,502
その他	4,347	1,077
流動資産合計	1,760,261	1,712,620
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	359,797	356,103
機械装置及び運搬具(純額)	105,173	93,125
土地	446,096	446,096
建設仮勘定	15,504	14,634
その他(純額)	5,102	5,081
有形固定資産合計	931,674	915,042
無形固定資産	1,033	2,073
投資その他の資産		
投資有価証券	930,118	1,245,763
繰延税金資産	14,103	13,414
その他	41,640	41,515
貸倒引当金	△7,617	△7,617
投資その他の資産合計	978,244	1,293,075
固定資産合計	1,910,952	2,210,191
資産合計	3,671,213	3,922,811

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	154,772	105,779
1年内返済予定の長期借入金	162,800	144,800
未払法人税等	17,236	19,135
未払事業所税	7,299	3,612
賞与引当金	60,465	59,074
その他	103,349	109,233
流動負債合計	505,922	441,635
固定負債		
長期借入金	167,600	143,600
繰延税金負債	187,240	283,619
役員退職慰労引当金	156,876	161,573
退職給付に係る負債	111,782	108,475
資産除去債務	28,801	28,809
固定負債合計	652,300	726,077
負債合計	1,158,222	1,167,712
純資産の部		
株主資本		
資本金	107,100	107,100
資本剰余金	582	582
利益剰余金	1,803,817	1,824,678
自己株式	△33,848	△33,848
株主資本合計	1,877,651	1,898,512
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	557,469	776,298
その他の包括利益累計額合計	557,469	776,298
非支配株主持分	77,870	80,288
純資産合計	2,512,990	2,755,099
負債純資産合計	3,671,213	3,922,811

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	1,367,087	1,333,115
売上原価	1,094,360	1,071,953
売上総利益	272,727	261,161
販売費及び一般管理費	215,050	213,685
営業利益	57,676	47,475
営業外収益		
受取利息	12	15
受取配当金	9,224	9,244
受取賃貸料	4,275	4,235
その他	2,836	2,068
営業外収益合計	16,349	15,564
営業外費用		
支払利息	1,888	1,501
賃貸費用	2,668	2,660
その他	1,245	—
営業外費用合計	5,802	4,162
経常利益	68,223	58,877
税金等調整前四半期純利益	68,223	58,877
法人税、住民税及び事業税	24,706	18,109
法人税等調整額	△2,492	1,020
法人税等合計	22,214	19,130
四半期純利益	46,009	39,747
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,390	3,468
親会社株主に帰属する四半期純利益	43,618	36,279

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
四半期純利益	46,009	39,747
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	131	218,829
その他の包括利益合計	131	218,829
四半期包括利益	46,140	258,576
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	43,749	255,108
非支配株主に係る四半期包括利益	2,390	3,468

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	68,223	58,877
減価償却費	33,074	30,542
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△1,622	△1,391
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	134	110
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	6,388	4,697
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△1,427	△3,306
受取利息及び受取配当金	△9,235	△9,260
支払利息	1,888	1,501
売上債権の増減額 (△は増加)	△68,750	△98,006
たな卸資産の増減額 (△は増加)	108,296	139,004
未収入金の増減額 (△は増加)	△17,198	14,445
仕入債務の増減額 (△は減少)	13,975	△48,992
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△16,423	12,637
その他の支出	△12,562	△10,044
小計	104,761	90,816
利息及び配当金の受取額	9,234	9,259
利息の支払額	△1,864	△1,467
法人税等の支払額	△7,331	△16,210
法人税等の還付額	10,668	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	115,468	82,397
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△86,055	△128,812
定期預金の払戻による収入	79,053	111,807
有形固定資産の取得による支出	△19,701	△11,096
投資有価証券の取得による支出	△819	△769
その他の支出	△1,546	△933
投資活動によるキャッシュ・フロー	△29,069	△29,803
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	70,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△102,800	△92,000
配当金の支払額	△24,184	△15,365
非支配株主への配当金の支払額	△1,051	△1,050
財務活動によるキャッシュ・フロー	△58,036	△58,415
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	28,362	△5,821
現金及び現金同等物の期首残高	404,664	433,017
現金及び現金同等物の四半期末残高	433,026	427,196

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間

(自平成30年4月1日至平成30年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。